

東京産業遺産学会 (TIAS)

2025. 01. 30.

ニューズレター

No.0168



寒中お見舞い申し上げます。

皆様の益々のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。

地震・豪雨災害等で被災された方々に、お見舞い申し上げます。

年次総会のご案内

- ◎ 会員の皆様、お変わりなくお過ごしでしょうか。本年もよろしくお願い申し上げます。
下記の通り、総会を開催いたします。2024 年度の総括と 2025 年度の方針について、審議していただき決定します。活発な議論を期待しております。また、あわせまして馬場誠二さんに研究発表を、大竹道茂先生にご講演をお願いしています。参加申し込みは不要です。皆様のご参加をお待ちしております。
〔会長・小笠原永隆〕

- ◎ 2025 年 2 月 15 日(日)〈 東京産業遺産学会総会 〉 参加費 1,000 円
場所:物流博物館 2階 映像展示室(開室は 13 時の予定)(総会のみのお席は 200 円です)
〒108-0074 東京都港区高輪 4-7-15
アクセス:① 品川駅(JR・京浜急行)下車…高輪口より徒歩 7 分
② 高輪台駅(都営浅草線)下車…A1 出口より徒歩 7 分

(1) 総 会:13:30~14:00

〈議案〉

1. 2024 年度 事業報告
2. 2024 年度 決算報告・会計監査報告
3. 2025 年度 事業計画案
4. 2025 年度 予算案
5. 2025 年度 役員人事案

(2) 研究発表 14:10~15:00

馬場誠二氏「産業遺産情報センター古写真デジタル文書化 三年間の事業状況」

(3) 講 演 15:10~16:10

講師 大竹道茂氏

演題「江戸東京野菜の概要と普及の取組み(仮)」

- ◎ 学会サイト[ホームページ]をリニューアルしました!

スマートフォン対応とし、より見やすく親しみやすい構成にしました。コンテンツはこれから充実させてまいります。ご意見やご要望等ありましたら、なんなりとお寄せください。

東京産業遺産学会公式ホームページ URL <https://r.goope.jp/tias/>

産業遺産近況レポート

旧三井田川鉱業所伊田堅坑櫓

(きゅうみついたがわこうぎょうしょいだてこうやぐら)

所在: 福岡県田川市大字伊田 2734-1 石炭記念公園内

堅坑とは、垂直に掘られた坑道になり、ケージと呼ばれる函を昇降させる設備が堅坑櫓だ。伊田堅坑櫓は4本の鋼柱等からなる高さ28mの鋼構造体であり、1909(明治42)年に完成した。付属する堅坑巻上機により、頂部に備えた2基の滑車(ヘッドシープ)を経由し、直径約5.5m、深さ約314mの堅坑から2段式ケージを昇降させ、人や石炭等を運んでいる。伊田堅坑は1910(明治43)年より採掘を開始し、主力坑として三井田川を筑豊の首座へと導いた。1964(昭和39)年に閉山しましたが、伊田堅坑櫓は、動力源となる汽罐の排煙に使われた第一、第二煙突とともに2007(平成19)年に国登録有形文化財(建物)に登録され、2018(平成30)年には生産活動に関する遺跡、筑豊炭田遺跡群として国指定史跡に指定され、市民に親しまれている。(久保)



【167号訂正】167号2面タイトル下、下記の通り誤記がありました。お詫びして訂正いたします。

誤 日時 2024年3月23日(土) 当学会総会講演

正 日時 2024年2月24日(土) 当学会総会研究発表

★ 原稿募集: 長年の研究の一端をニューズレターで発表しませんか ★

原稿は原則として文字数は1,500字以内、写真は2から3枚をお願いします。

なおメール添付かSDカード等の媒体でお送りいただくと編集時大いに助かります。

皆様のご応募をお待ちしております。(媒体および「要返却」と明記された原稿等はお返しいたします。)

東京産業遺産学会事務局

中川洋

(注) 撮影者名のない写真は編集担当撮影

上(入・退会担当)

久保健

(編集担当)

※本ニューズレターの著作権等は著作者にあります。利用される方は許諾を得たうえでお願いします。